

勝林寺吉報

釈迦如來楞伽山 為衆告命南天竺

龍樹大士出於世 慈能摧破有無見

皆さま、明けましておめでとうございます。

今年はいのしし年です。長女の希里が二十四歳で二回目の年女。坊守の母も九十六歳で、八回目の年女です。「亥」は十二支の最後にあたり、亥に当たられる動物が中国ではブタ、日本ではイノシシなのだそうです。一年一年の時の流れもさることながら、十二年をひと巡りとして循環する時の流れは、よりゆつたりと人生を振り返らせてくれるようになります。

それにしてもなぜ十二支の中に猫はいないのでしょうか？それは、仲良しだったネズミに騙されたから・・（それ以来怒った猫はネズミを追い回しているのだそうです）。またほかの説には、猫のせいでお釈迦様が亡くなってしまったからだ、と言うものもあるようです。勝林寺にもかわいい猫がいますので、何か残念な気がします。

近年ますますペットブームが盛んで、「動物園」だと「ペット永代供養」の大きな広告看板を目にしてします。そんな中、尋ねられて困るのが「うちの子、ちゃんとお淨土に行けたでしょうか？」という質問です。これはなかなか難しい質問で、淨土はあるのかないのか？声の念仏は必要なのか？命の平等性は・・。これまでもいろいろと議論されてきています。しかし、お釈迦様の予言どおりこの世に生まれ出られた龍樹菩薩が、七高僧の初つななどして、

親鸞聖人がたたえられた功績は、「有無の見」をことじ」と打ち破られたことでした。お念仏に出会えば、自らの計らいの中で起つてくる「有る」「無し」の議論に縛られず、光に触れて解き放たれ、自然に淨土が喜べるものだと思います。

・・・そういうえば、十二支の中の“龍”だけが実際にはいない動物です。（文責 住職）

成人おめでとづ

晴れて大人の仲間入りをされた皆さん、おめでとうございます。さらなる、活躍を念じております。

栗尾	出石福住	山下菜摘さん
東里	栗尾	兼井広倫さん
上小田	野尻	衣川夕佑甫さん
尼崎	出合市場	森戸誌華さん
	上小田	福富ひかりさん
	斎藤優希さん	斎藤優希さん
	谷垣憂律奈さん	谷垣憂律奈さん
	岸下	穂さん
	田中重雄（小田）	田中重雄（小田）

謹賀新年
今年もよろしくお願いします
二〇一九年一月一日

領春

一月 勝林寺 予定

一日（火）元旦

四日（金）但東方面 年始

六日（日）金久康則宅 忌明法要

九日（水）勝林寺 監查

十二日（土）勝林寺 総代会

一三日（日）坪口 報恩講

一四日（月）坪口 報恩講

一五日（火）坪口 報恩講

一六日（水）和屋・出石A 報恩講

一七日（木）出石B 報恩講

一八日（金）出石C 報恩講

一九日（土）勝林寺 代議員会

湯口博文宅 忌明法要

二〇日（日）榎見 報恩講 女中講

二一日（月）榎見 報恩講

二二日（火）榎見 報恩講

二三日（水）勝林寺 仏壯 役員会

二六日（土）みのりを聞く会

角折幸江宅 一周忌

二七日（日）坪木 昌宅 一周忌

（敬称略）

葬儀	十一月八日
榎見	湯口初枝様 九十二歳
栗尾	田中正枝様 九十五歳
法輪会代表	
事務局	
会計	中嶋多見子
世話人	斎藤昌子
演 嘉子	平野睦美

